学校番号 C2101　桃谷(通)　　令和2年度 外国語(英語)科

科目名 ：	英語Ⅰ入門	単位数 ： 3 単位	必要スクーリング出席回数： 12 回
使用教科書 ：なし			
学習書 ・副読本 ：英語Ⅰ入門 （ＮＨＫ出版）			

	年間総数	１範囲	２範囲	３範囲
レポート [R]	9 枚	3 枚	3 枚	3 枚
スクーリング [S]	24 回	9 回	8 回	7 回
テスト [T]	2 回	○	×	×
その他 （課題・実習等）				

1 担当者からのメッセージ（学習方法等アドバイス）

英語Ⅰ入門のスクーリングは、「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」という４技能の基礎の力をつけるスクーリングです。中学校の英語で学習した内容を復習、確認して、その内容をしっかりと把握し確実に身につけるとともに、それらの内容を基礎としながら高等学校の英語の学習内容を基礎からひとつひとつ理解し、しっかりと身につけることができるよう学習をすすめていきます。アルファベットから始めてひとつずつ理解するために、スクーリングはできるだけ出席するようにしてください。

2 学習の到達目標 （CAN-DOリストによる4技能の到達目標）

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・アルファベットを正確に発音することができる。 ・基本的な単語を母語話者にも理解してもらえるように適切に発音することができる。 ・基本的な日常の挨拶や季節の挨拶のやり取りを行うことができる。	英語Ⅰ入門 ・スクーリング中の発音練習	・ブロック体のアルファベットを大文字・小文字を区別して順番通り書くことができる。 ・基本的な単語や句を正確に書くことができる。 ・簡単な語や表現を用いて基礎的な文が書ける。	英語Ⅰ入門 ・基礎学力テスト	・アルファベットが発音されるのを聞いてどの文字であるかを聞き取ることができる。 ・ゆっくりと、またはっきりと発音されれば身近で基本的な単語や句を聞き取ることができる。	英語Ⅰ入門 ・書き取り練習	・基本的な決まった日常の挨拶や季節の挨拶の文を読んで理解することができる。 ・基本的で具体的な単語や句の意味を実物を思い浮かべて理解することができる。	英語Ⅰ入門 ・定期テスト

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	・観察（スクーリング） ・記述の点検（レポート）	CAN-DOリストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DOリストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	・記述の確認及び分析（レポート） ・定期考査

・学年末に５段階で評価する。

4 学習の活動

学期	単元（配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
1範囲	Lesson 1 あいさつ Lesson 2 代名詞 be動詞 Lesson 3 所有格 疑問詞 Lesson 4 一般動詞 3単現のs Lesson 5 複数形 These are Those are Lesson 6 一般動詞の疑問文・否定文 （9回）	通信制の英語学習のやり方についてのオリエンテーション アルファベットの読み書き、発音、聞き取りを学ぶ。 日本人の生徒と、アメリカ、オーストラリアからの留学生との出会い、挨拶、自己紹介等な内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
			・英語の文字や音声に慣れる。	・アルファベットに慣れ、基本的な挨拶の練習を行う。	（本単元では設定しない）	
			「外国語表現の能力」			
			・新入生同士の自己紹介を行う。	・レポート内容に関連した練習プリントによる練習を行う。	・いくつかの基本的な自己紹介の表現ができる。	・レポート ・定期考査
			「外国語理解の能力」			
			・校内で日本人生徒と留学生との挨拶を行う。	・セクションごとに読んで内容を理解する。	・相手の挨拶や自己紹介の内容が理解できる。	・レポート ・定期考査
			「言語や文化についての知識・理解」			
			・例示する表現の使い方を理解する。	・本文中での意味や用法を確認する。	・例示する表現の使い方を理解している。	・レポート ・定期考査
2範囲	Lesson 7 Doesで始まる疑問文 Lesson 8 There is There are 前置詞 Lesson 9 疑問詞のいろいろ Lesson 10 現在進行形 Lesson 11 whose 所有代名詞 （8回）	日本人の生徒と、アメリカ、オーストラリアからの留学生が、日本の学校生活の様々な体験を通じて日本の文化に触れていく内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
			・未知の単語があっても推測して聞き続ける。	・セクションごとに本文の音声を聞き、レポートにメモをとる。	（本単元では設定しない）	
			「外国語表現の能力」			
			・be動詞と一般動詞の疑問文、否定文を書く。	・レポート内容に関連した練習プリントによる練習を行う。	・be動詞と一般動詞の疑問文、否定文を書くことができる。	・レポート
			「外国語理解の能力」			
			・be動詞と一般動詞の疑問、否定文を理解する。	・セクションごとに読んで内容を理解する。	・疑問文、否定文の意味を理解する。	・レポート
			「言語や文化についての知識・理解」			
			・日本の学校の文化的背景を理解する。	・本文中での意味や用法を確認する。	・例示する表現の使い方を理解している。	・レポート
3範囲	Lesson 12 助動詞can 命令文 Lesson 13 be動詞の過去形 Lesson 14 一般動詞の過去形 Lesson 15 過去形の疑問文・否定文 （7回）	日本人の生徒と、アメリカ、オーストラリアからの留学生が、学校の外での日本の様々なスポーツ、音楽、娯楽等の体験を通じて日本の文化に触れていく内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
			・間違えることを恐れずに発音することを心がける。	・本文の英文を他の生徒と一緒に音読していく。	（本単元では設定しない）	
			「外国語表現の能力」			
			・現在形と過去形の文を書き分ける練習を行う。	・レポート内容に関連した練習プリントによる練習を行う。	・現在形と過去形の文を書き分けることができる。	・レポート
			「外国語理解の能力」			
			・現在形と過去形の文の違いを理解する。	・セクションごとに読んで内容を理解する。	・現在形と過去形の意味の違いが理解できる。	・レポート
			「言語や文化についての知識・理解」			
			・学校の内外の様々な活動を知る。	・本文中での意味や用法を確認する。	・例示する表現の使い方を理解している。	・レポート